

## 資料 3

提案書等作成要領

大阪市教育委員会就学事務システム（学齢簿編製等・就学援助等）

標準化移行支援業務委託

大阪市教育委員会事務局

## 1 提案書等として提出する資料の種類

本入札にかかる提案書等として、次の2つの資料を留意事項に従い提出すること。

- (1) 本入札にかかる提案項目（以下、「提案書」という。）
- (2) 上記を補足する付属資料（以下、「付属資料」という。）

## 2 全般的な留意事項

- (1) 本件においては、入札参加者から提出された提案書に基づき評価を行い、記載内容に応じて採点する。そのため、貴社の提案内容がわかるように考え方、根拠等具体的に記述すること。
- (2) 本市の提示した内容と異なる場合については、特にその変更点を明確にするとともに、その背景、考え方、提案の理由を明確に記述すること。
- (3) 契約書に添付する仕様書については、就学事務システム（学齢簿編製等・就学援助等）標準化移行支援業務委託仕様書を基に作成するが、本市の判断により落札者の提案書内容を盛り込むことがあるので、確実に提案者が実現できる範囲で記述すること。

## 3 提案書作成上の留意事項

- (1) 提案書の様式は、A4縦長横書き両面とし(図形等は除く)、日本語で表記すること。
- (2) 図面等を除き、文字の大きさは、10.5ポイント以上とし、左右に20mm程度の余白を設定すること。
- (3) 表紙と目次を除き、ページ番号（連番）を付けること。
- (4) 正本は1部作成し、袋綴じし、入札参加者の社名を表紙に記載したうえ、「総合評価一般競争入札参加申請書」に使用した印鑑を押印すること。また、提案者の担当部門及び責任者を明示すること。
- (5) 副本は袋綴じし、8部作成すること。副本には印を押さず、表紙及び本文中に会社名及び会社名を類推できる表現を記載しないこと。
- (6) (4)の正本および(5)の副本については、「5電子媒体作成上の留意事項」のとおり電子媒体を作成すること。
- (7) 表紙は、「提案書表紙様式」(様式B2(正本)及び様式B3(副本))を使用すること。
- (8) 提案書に記載する内容は、「提案書等作成要領」に従い、すべての項目について記述すること。
- (9) 提案書は、付属資料、表紙及び目次を除き、30ページから40ページの範囲内で作成すること。30ページ未満や40ページを超過する場合は、減点の対象とする。表紙(様式B-5)に商号又は名称を記載しないこと。なお、表紙と目次を除き、通しのページ番号を付番すること。

- (10) 見積書の正本を1部袋綴じし、提出すること。商号又は名称を表紙（様式B-6）に記載すること。見積書の副本も同様に商号又は名称を表紙（様式B-7）に記載し、8部袋綴じし、提出すること。
- (11) 評価者が漏れなく正確に評価できるよう、編集には配慮すること。特に、本市が提示した提案書作成要領に則っていない場合には、採点しない場合もあるので注意すること。
- (12) 入札参加者の提案内容が理解しやすいように、簡潔でわかりやすい表現で記述すること。
- (13) 略語や専門用語等については、一般用語を用いて初出の箇所に定義を記述すること。また、理解しにくい用語や専門用語には脚注を付記すること。
- (14) 他の様式や補足資料に関連する事項が記載されている場合など、参照が必要な箇所には、該当するページを明記すること。
- (15) 本市の提示した仕様書の全面コピー及び「仕様書のとおり」といった記述に終始しないこと。このような提案については、採点しない場合もあるので注意すること。
- (16) 「提案書作成上の留意事項」に則り作成しない提案書は、採点しない場合もあるので注意すること。

#### 4 付属資料提出上の留意事項

- (1) 付属資料は、一体として提出すること。また、付属資料一覧を添付すること。
- (2) 付属資料は8部提出すること。付属資料には印を押さず、表紙および資料中に会社名及び会社名を類推できる表現を記載しないこと。
- (3) 表紙は、「提案書表紙様式」（様式B-4）を使用すること。
- (4) 付属資料はあくまで提案書を評価する際の参考資料であり、これら資料そのものは評価の対象とはしない。提案すべき内容は全て提案書に記述すること。
- (5) 付属資料がない場合には、提出しなくてもよい。

#### 5 電子媒体作成上の留意事項

- (1) 提案書は電子媒体（CD-R又はDVD-R）に、正本と副本をそれぞれ2部作成すること。
- (2) 副本の電子媒体の表面には、社名を記載しないこと。
- (3) 電子媒体は、Microsoft365で読み込み可能なWord、Excel、Power Point又はWindows10およびWindows11で読み込み可能なPDFで作成すること。